

ひろしまハンドボール



hiroshima handball

No 111

2014. 3. 1

発行 広島県ハンドボール協会
 発行人 山本 一
 〒731-0192
 広島市安佐南区祇園5丁目37-1
 広島経済大学教育・学習支援センター内
 Tel 082-871-9345
 Fax 082-871-1021
 E-mail:os-taka@hue.ac.jp

15年連続の
プレーオフへ

湧永 4位

JHLレギュラーシーズン閉幕

メイプル 2位

トヨタ紡織を下し4位を決めた湧永製薬



湧永製薬にとってプレーオフ進出への道のりは険しかった。だが、それをつかんだのは「古豪の意地」と言っていだろう。

4強入りに王手をかけながら3連敗。1勝が遠かった。残り2試合はトヨタ紡織九州と大同特殊鋼となった。

14年連続出場が続いている記録を途切れさせるわけにはいかない。

トヨタ紡織戦にかけた。しかし、危機感に加え大崎電気戦で左サイド坂本が右膝前十字靭帯断裂のアクシデントも重なっていた。

前半は相手のミスにも助けられリード。だが、後半に入ると追いつけられ逆転された。暗いムードを断ち切ったのがGK志水。7MT2本阻止を含めファインセーブを連発、反撃に火をつけた。

日本代表のルーキー成田や佐藤らが連続得点で再逆転。4点差で勝利を引き寄せた。

終了のホイッスル。ポスト木村は周囲をはばかりず号泣した。「よかった」。最後の舞台上に立てる喜びを素直に表現した。

数々のタイトルで日本球界をリードしてきた伝統の自負がやっと最後に花開いた。駒沢の舞台でも強い心で勝負に挑むしかない。

紡織戦

見せた古豪の意地

個人賞

宋海林が2冠

フィールド得点賞に成田

個人タイトルは3人が獲得した。湧永製薬では2年目の日本代表、成田幸平がフィールド得点賞とベストセブンを受賞。メイプルレッズでは宋海林が得点王とフィールド得点賞の2冠とベストセブン、高山がベストセブンに輝いた。宋の得点王とベスト千は2年連続2度目、フィールド得点賞は初。高山のベストセブンは3年連続3度目。

ベストセブン

成田、宋、高山

	★表	彰★	
※湧永製薬			
フィールド得点賞	成田 幸平	95点	
ベストセブン	成田 幸平		
※メイプルレッズ			
得点王	宋 海林	145点	
フィールド得点賞	宋 海林	120点	
ベストセブン	宋 海林		
	高山 智恵		

メイプルレッズの日本リーグ通算500得点を達成した大前典子、50試合連続得点を記録した高山智恵の両選手に2月11日、飛騨高山戦（東区SC）で日本リーグから表彰された。プレゼンターはメイプルレッズジュニアスポーツクラブ福原隼佑君が務めた。大前は526得点に記録を伸ばし、高山は53試合としてレギュラーシーズンを終えた。

大前・高山を表彰



男子勝敗表 ■レギュラーシーズン最終成績

	試合	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
トヨタ車体	16	12	2	2	26	457	384	73
大崎電気	16	12	1	3	25	489	414	75
大同特殊鋼	16	11	1	4	23	447	385	62
湧永製薬	16	9	1	6	19	418	405	13
琉球コラソン	16	8	1	7	17	389	386	3
トヨタ東日本	16	6	1	9	13	438	463	-25
トヨタ紡織	16	6	0	10	12	462	467	-5
豊田合成	16	4	1	11	9	404	457	-53
北陸電力	16	0	0	16	0	335	478	-143

女子勝敗表 ■レギュラーシーズン最終成績

	試合	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
オムロン	18	14	2	2	30	495	323	172
メイプル	18	14	1	3	29	524	388	136
北国銀行	18	13	1	4	27	491	347	144
ソニー	18	9	2	7	20	443	366	77
三重	18	7	0	11	14	374	437	-63
飛騨高山	18	2	0	16	4	288	502	-214
H.C名古屋	18	1	0	17	2	250	502	-252

2月の日本リーグ成績

※湧永製薬
 ●26(15-16、11-14) 30大崎電気
 ○31(13-11、18-16) 27トヨタ紡織
 ○28(13-17、15-9) 26大同特殊鋼
 ※メイプルレッズ
 ○32(15-8、17-8) 16三重
 ○30(12-12、18-15) 27オムロン
 ○30(19-8、11-12) 20飛騨高山
 ○39(18-8、21-13) 21H.C名古屋
 ●26(12-16、14-11) 27北国銀行

宋海林が2月15日のH.C名古屋戦(大分)でリーグ通算300得点を達成した。

宋海林が通算300得点

■全国高校選抜大会中国予選■

【男子】

▽1回戦

総社31(15-5、16-6)11修道
下松工37(19-6、18-4)10飯南

▽準々決勝

岩国工19(9-8、10-9)17総社
境20(11-6、9-7)13松江東

▽3位決定戦

岡山埋大付37(17-9、20-6)15境
▽決勝

岩国工27(12-7、15-10)17下松工

【女子】

▽1回戦

倉敷天城28(14-1、14-3)4三津田
岩国商36(23-2、13-7)9松江東

▽準々決勝

高水26(15-5、11-4)9倉敷天城
境17(4-11、11-4)

▽準決勝

山陽23(8-8、15-6)14米子東
岩国商20(11-6、9-10)16玉野光南

▽3位決定戦

山陽31(14-7、17-7)14境
▽決勝

高水35(16-4、19-9)13岩国商

山陽選抜だぞ

中国予選
3位確保

広島勢 7年ぶりの全国舞台

《山陽の試合別得点》

	計	①	②	③
上田 らん②	7	3	0	4
国広紗弥香②	16	4	2	10
中西 由乃②	6	3	2	1
久保 晴香②	2	1	0	1
前場 桃子②	1	0	0	1
山下 綾香①	7	3	1	3
塩谷 緋子①	11	5	1	5
板倉 舞①	12	4	2	6
齊藤 瞳①	GK			

(注) 名前の○数字は学年。白抜きは主将。得点の○数字は試合順

山陽は1回戦で米子東を後半突き放し、準決勝は岩国商に敗れたが3位決定戦で境に優勝、3位の座を確保し、広島勢として男女を通じて7年ぶりの出場を決めた。男子の修道、向原、女子の三津田はいずれも初戦で敗れた。男女とも山口勢が2位までを占めた。

全国高校選抜大会中国予選は2月8、9日、キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターで開かれ、女子で山陽が3位に入り初の全国大会出場を決めた。本大会は25日から愛知県豊田市などであり、初戦(2回戦)は昭和学院(千葉)とスカイホール豊田で対戦する。



男子のアジア選手権は来年の世界選手権予選を兼ねて1月25日からバーレーンで開かれ、日本は1次リーグB組で2勝3敗の5位となり、順位決定戦の結果、過去最低の9位に終わった。この結果、世界選手権には開催国カタールのほか、UAE、バーレーン、イランが出場権を獲得した。日本は前回大会に続き2大会連続で出場権を得られなかった。

湧永製業からはGK志水、CP成田が参加した。成田はUAE戦で2得点、ウズベキスタンとイラク戦でそれぞれ4得点を挙げ、合わせて10得点をマークした。

日本、過去最低の9位
男子アジア選手権

モルテン
国際連盟と
公式球契約



モルテンは国際ハンドボール連盟と公式試合球契約を締結した。ボールは最上位モデル「X5000」で、つかみややすさや手触りのよさが特徴で、ベトナムでつくる。6月にクロアチアでの女子世界ジュニア選手権から国際連盟主催の全試合で使われる。

2013年度 県ハンドボール協会表彰



18人に賞状、トロフィー授与

県ハンドボール協会は2月18日、日本リーグ地元最終戦が行われた広島市東区スポーツセンターで、2013年度表彰授与式を行った。

今回の受賞者は功労者の吉田修・前安芸高田市協会会長ら18人。養越秀美・県協会副会長(安芸高田市協会会長)から賞状とトロフィーが贈られた。受賞者は別表の通り。

■2013年度 県ハンドボール協会表彰者■ (敬称略)

▽功労者の部

吉田 修 (前安芸高田市協会会長)

▽一般の部

成田 幸平 (湧永製業)

氏見 亮太 (安芸高田ハンドボールクラブ)

増田 寛那 (広島メイプルレッズ)

▽大学生の部

三原 拓真 (広経大)

藤目 愛美 (広島大)

▽高校生の部

菊川 大真 (呉工)

森 沙絵 (清水ヶ丘)

▽中学生の部

西川 航太 (片山)

高木 麻代 (甲田)

▽小学生の部

姉ヶ山 京 (安芸高田市ハンドボールクラブ)

倉岡 愛実 (広島メイプルレッズジュニアスポーツクラブ)

▽優秀指導者の部

渡辺 真一 (広島メイプルレッズジュニアスポーツクラブ)

濱本 忠志 (甲田中)

沖野 寿子 (亀山中)

元田 一好 (呉工高)

武田 大伸 (日新製鋼)

▽優秀審判員の部

檜崎 潔 (広経大職員)

広は4強止まり

中国高校新人大会

■中国高校新人大会■

【男子】

※予選リーグ順位 ▽A組 ①広2勝②松江高専1勝1敗③倉敷総合産業2敗▽B組 ①倉敷古城池2勝②下関中等教育1勝1敗③倉吉東2敗▽C組 ①徳山2勝②呉工1勝1敗③松江南2敗▽D組 ①岩国2勝②東岡山工1勝1敗③松江工2敗

※準決勝

倉敷古城池21(10-8、11-6)14 広

岩国31(14-8、17-6)14 徳山

※決勝

岩国34(18-9、16-10)19 倉敷古城池

【女子】

※予選リーグ順位 ▽A組 ①華陵2勝②総社南1勝1敗③倉吉東2敗▽B組 ①倉敷商2勝②米子北1勝1敗③清水ヶ丘2敗▽C組 ①高森1勝1分け②倉敷中央1勝1分け③松江南2敗(1、2位は得失点差による)▽D組 ①徳山2勝②賀茂1勝1敗③江津2敗

※準決勝

華陵36(19-4、17-3)7 倉敷商

徳山18(12-8、6-8)16 高森

※決勝

華陵31(13-10、11-14)

3-0、4-2)26 徳山